



2024年7月期 第3四半期決算説明資料

株式会社アクシージア

[東証プライム：4936]

2024年6月14日



AXZIA

◇ 目次

- 01 | エグゼクティブ・サマリー
- 02 | 業績ハイライト(2024年7月期3Q)
- 03 | トピックス
- 04 | Appendix

1. エグゼクティブ・サマリー

Executive Summary

A X X Z I A

2024年
7月期3Q累計

- 売上高 **91.1億円** (前年同期比 **+15.5%**)
- 営業利益 **9.5億円** (前年同期比 **-28.8%**)

- 処理水放出に伴う日本化粧品回避の動き等は、**徐々に収束傾向**
- インナーケア製品であるAGドリンクのライブ販売イベント等、各種施策が功を奏し、3Q累計で前期比**+15.5%**の2桁増収を達成
- 3Q時点で売上・利益ともに2Q発表時の想定を上回ったため、**通期業績予想を上方修正**

トピックス

- Douyinにて、AGドリンクX発売1周年を記念したライブ販売を実施。**当社史上最高の単日売上**を達成
- **エムアンドディ社の子会社化**により、**日本EC**の売上が前期比**約4倍**を記録
- インバウンド需要の取込により、**GINZA SIX**の売上が前期比**約3倍**に拡大
- 株主還元の一環として**株主優待制度の拡充**を実施

2. 業績ハイライト(2024年7月期3Q)

Business Results: Highlights

A X Z I A

インナーケア製品であるAGドリンクのライブ販売イベント等、**各種施策が奏功**したことにより、売上は前期比+**15.5%**を達成。結果、利益についても、2Q決算発表時に公表した金額を**大幅に超過**

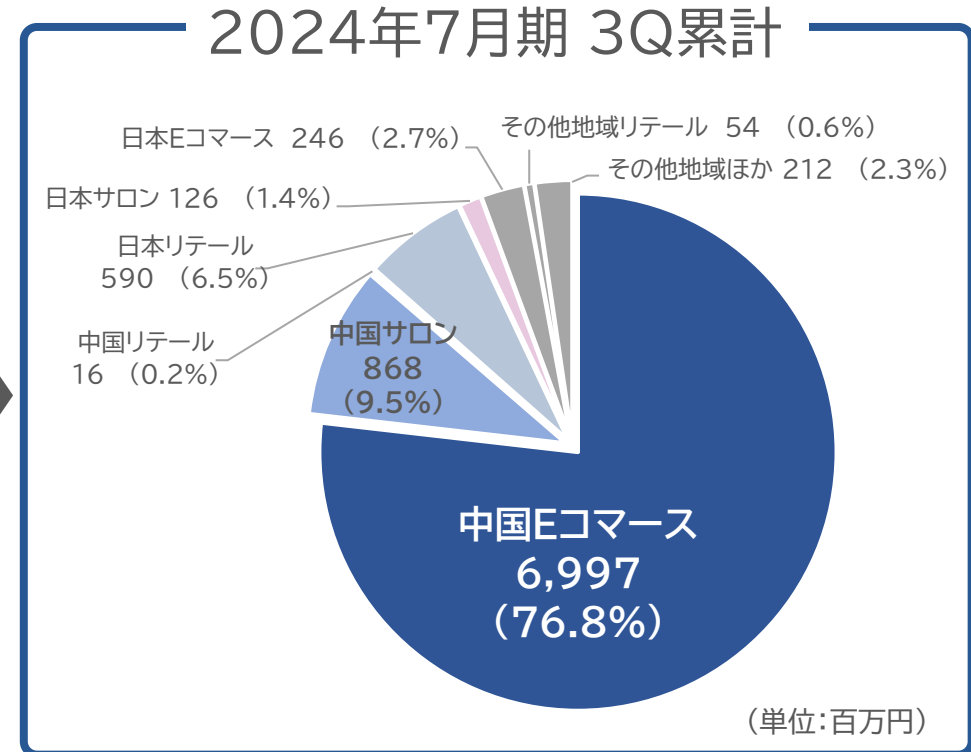
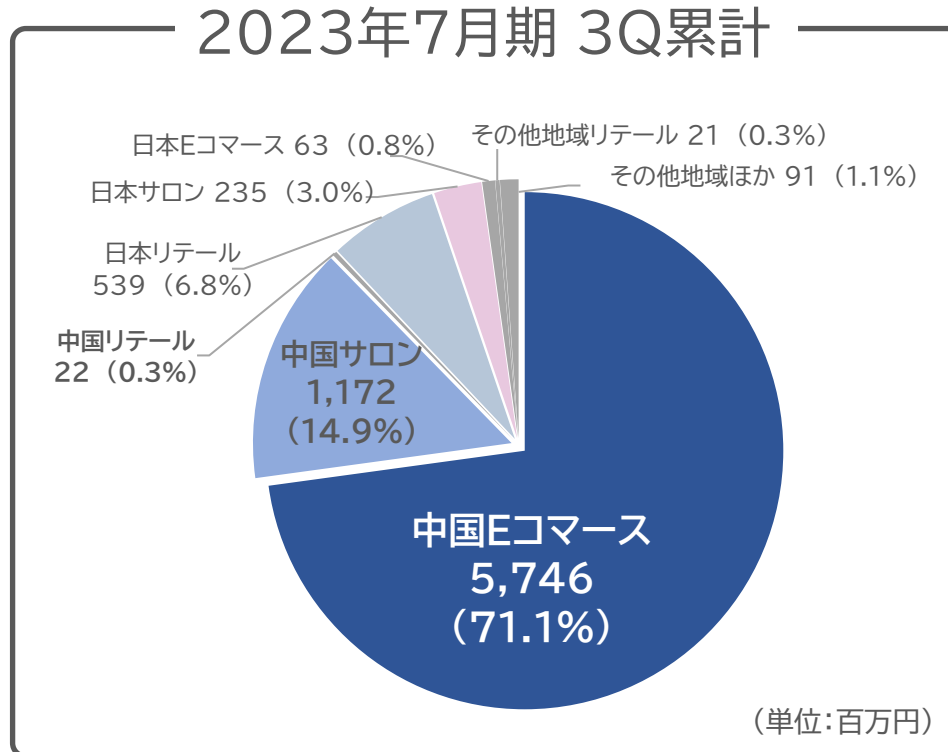
(単位:百万円)

| | 2023/7期 3Q累計 | 2024/7期 3Q累計 | 前期比 | 2Q公表値 進捗率 |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------|
| 売上高 | 7,892 | 9,113 | +1,221 (+15.5%) | 79.9% |
| 営業利益 | 1,340 | 953 | -386 (-28.8%) | 128.9% |
| 営業利益率 | 17.0% | 10.5% | -6.5pt | - |
| 経常利益 | 1,290 | 1,155 | -134 (-10.5%) | 144.4% |
| 当期純利益 | 842 | 811 | -30 (-3.7%) | 153.1% |

地域別・チャネル別 売上高 (2024年7月期 3Q 連結)

メイン市場である**中国EC**においては、**+21.8%**の増収を記録。
日本に関しては、2月に行ったエムアンドディ社の子会社化により、**日本EC売上**が前期比**約4倍**を達成

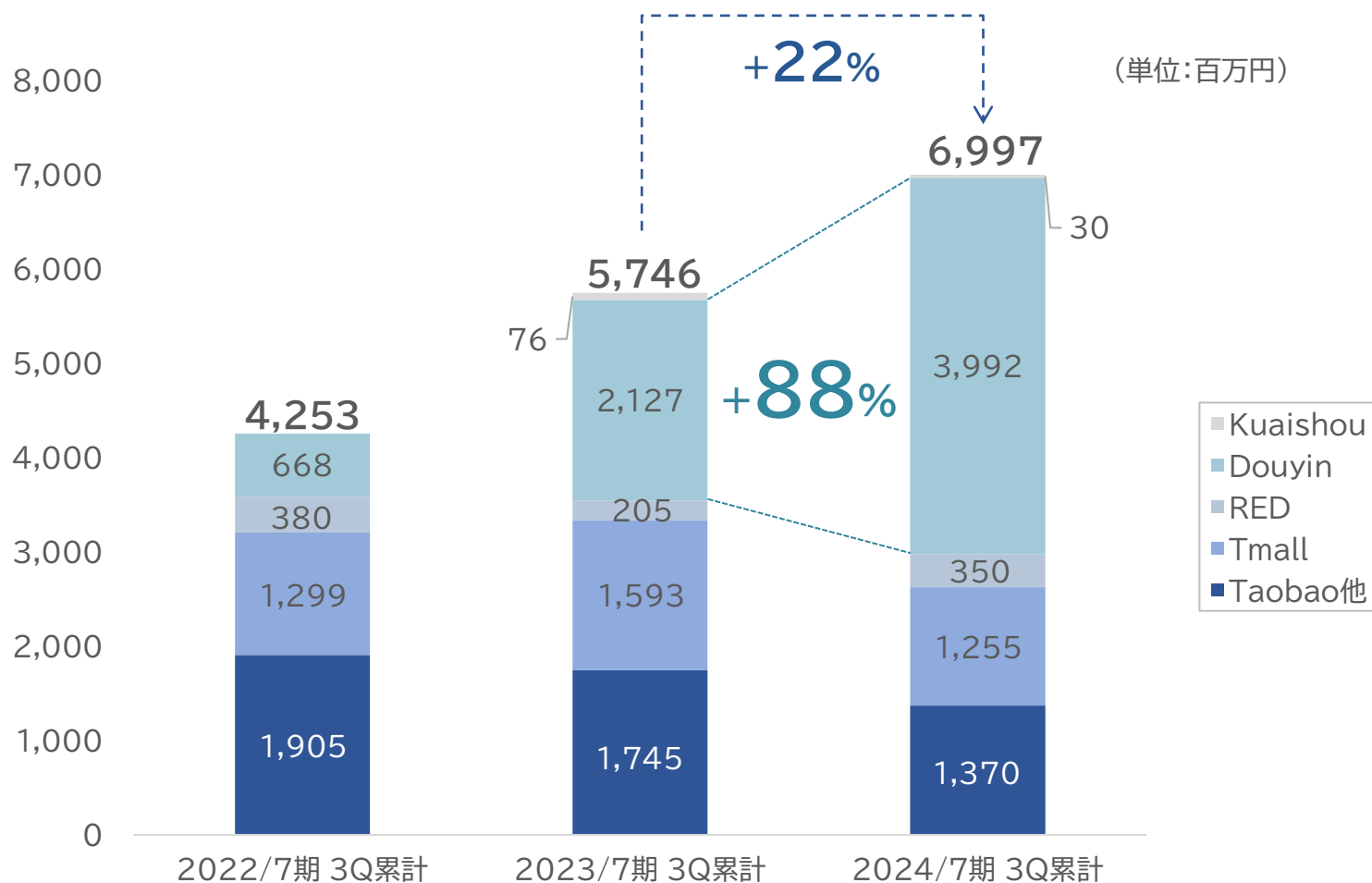
- 中国売上高※ **78億円** (構成比 87.9% → **86.5%**) 前期比 **+13.6%**
- 日本・その他地域売上高※ **12億円** (構成比 12.1% → **13.5%**) 前期比 **+29.4%**



※ 中国売上高および日本・その他地域売上高はEコマース、サロン、リテール合算の売上高

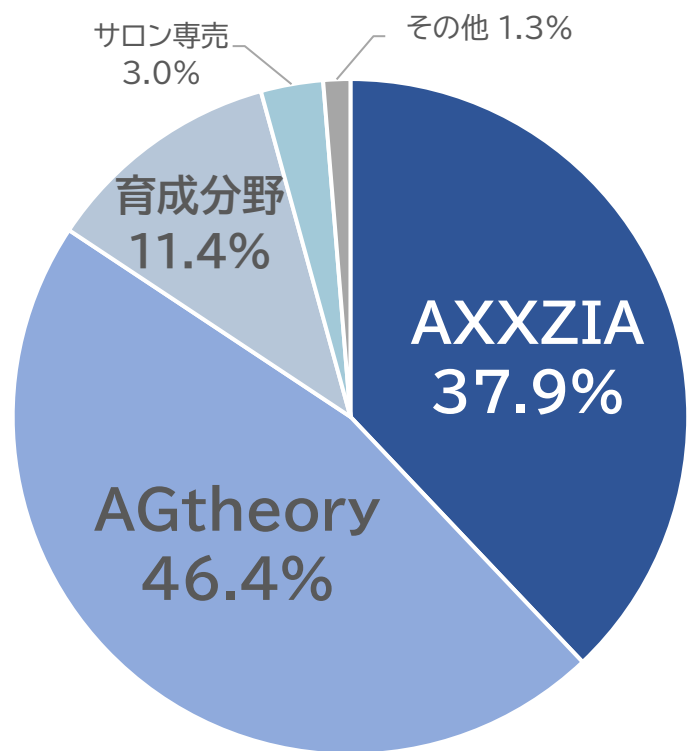
中国EC売上高推移 (2024年7月期 3Q 連結)

中国EC市場でシェア拡大中のDouyinにおいて、**KOLを起用したライブ販売回数**を増加。また、Douyinにて企画したライブ販売イベントが奏功し、**当社史上最高の単日売上**を記録。結果、3Q累計で前期比**+88%**と大きく売上拡大し、中国EC売上全体の成長を牽引

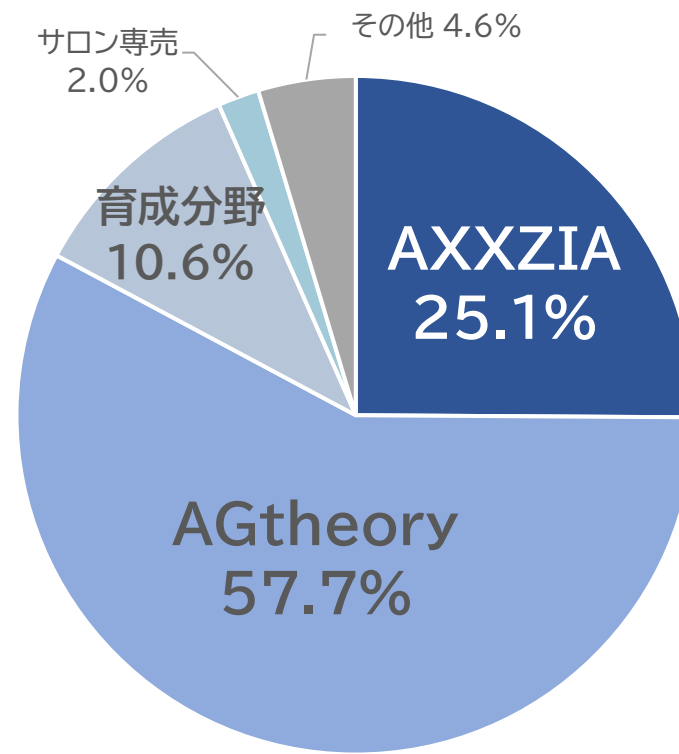


インナーケア製品である「AGドリンクX」のブランド力の高さにより、AGtheoryブランドが引き続き大きく売上拡大(前期比+52.1%)。結果、AGtheoryの売上構成比が**57.7%**まで拡大

2023年7月期 3Q累計



2024年7月期 3Q累計



※ 上記構成比は、当社単体出荷ベースより算出。

EC比率の増加に伴い、売上原価率は前期比**3.3ポイント**低減。
 また、**KOL**を起用した**ライブ販売**回数を増やし、且つ**中国有名KOL**を起用した**ライブ販売**等、
 各種施策を企画したことにより、KOLに支払う**広告宣伝費**及び**支払手数料**が増加

(単位:百万円)

| | 2023/7期 3Q累計 | | 2024/7期 3Q累計 | | 前期比 |
|------------|--------------|--------|--------------|--------|--------|
| | 金額 | 売上比 | 金額 | 売上比 | |
| 売上高 | 7,892 | 100.0% | 9,113 | 100.0% | +15.5% |
| 売上原価 | 1,761 | 22.3% | 1,734 | 19.0% | -1.6% |
| 販売費及び一般管理費 | 4,789 | 60.7% | 6,425 | 70.5% | +34.2% |
| (人件費) | 919 | 11.6% | 1,046 | 11.5% | +13.9% |
| (広告宣伝費) | 1,669 | 21.1% | 2,316 | 25.4% | +38.8% |
| (支払手数料) | 1,247 | 15.8% | 1,721 | 18.9% | +38.0% |
| 営業利益 | 1,340 | 17.0% | 953 | 10.5% | -28.8% |

バランスシートの状況 (2024年7月期 3Q 連結)

自社物流センター「**富士山麓PLC**」設立により固定資産が増加（建物 +516百万円）。
また、2023年12月から2024年3月にかけて**自社株買い**を実施し、12月には75万株の**消却**も実施

(単位:百万円)

| | 2023年7月期末 | 2024年7月期 3Q末 | 対前期末増減 |
|----------|-----------|--------------|--------|
| | 金額 | 金額 | 金額 |
| 流動資産 | 9,150 | 9,134 | -16 |
| (現預金) | 5,787 | 4,018 | -1,769 |
| 固定資産 | 1,550 | 1,959 | +409 |
| 資産合計 | 10,701 | 11,094 | +393 |
| 流動負債 | 1,363 | 2,198 | +835 |
| 固定負債 | 436 | 288 | -147 |
| 負債合計 | 1,799 | 2,487 | +687 |
| (有利子負債) | 632 | 1,079 | +446 |
| 純資産合計 | 8,901 | 8,607 | -294 |
| (利益剰余金) | 5,473 | 4,794 | -679 |
| (自己株式) | -891 | -655 | +235 |
| 負債・純資産合計 | 10,701 | 11,094 | +393 |

第3四半期以降、処理水影響から徐々に**消費回復の動き**がみられ、インナーケア製品である**AGドリンクのライブ販売イベント**等、各種施策が功を奏し売上に寄与したことから、中国ECにおいて想定よりも業績を残すことが出来たため、**通期業績予想を上方修正**

(単位:百万円)

| | 2023/7期 実績 | 2024/7期 前回予想 | 2024/7期 修正予想 | 増減額 | 増減率 |
|-------|---------------|-----------------|-----------------|------|--------|
| 売上高 | 11,341 | 11,400 | 12,200 | +800 | +7.0% |
| 営業利益 | 1,899 | 740 | 830 | +90 | +12.2% |
| 営業利益率 | 16.8% | 6.5% | 6.8% | - | +0.3pt |
| 経常利益 | 1,902 | 800 | 1,040 | +240 | +30.0% |
| 当期純利益 | 1,330 | 530 | 700 | +170 | +32.1% |

3. トピックス

Topics

A X X Z I A

処理水影響は収束しつつあるものの、消費の回復は緩やかであり、**中国化粧品市場は依然として先行き不透明**な状況。そのような市場環境下で、当社は**中国EC**において前期比+**21.8%**を達成

| | |
|------|---|
| 外部環境 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 2023年8月の処理水放出以降低迷していた中国向け化粧品輸出額は、2024年3月以降上向いたものの、未だ昨年水準には戻らない状況※ ■ 処理水放出に伴う日本化粧品回避の動き等は収束しつつあるものの、中国化粧品市場は、依然として先行き不透明な状況 |
|------|---|

| | | |
|-------|----------|---|
| 当社の状況 | EC | <ul style="list-style-type: none"> ■ 2024年3月以降、KOLを起用したライブ販売実施不可の時期を脱し、ライブ販売回数増加 ■ 有名KOLを起用したライブ販売イベントも実施可能になり、各種イベントを企画。結果それらが奏功し、中国ECにおいて前期比+21.8%を達成 |
| | インナーケア製品 | <ul style="list-style-type: none"> ■ インナーケア製品の主力であるAGドリンクやホワイトドリンクは、好調な売上を継続 |
| | スキンケア製品 | <ul style="list-style-type: none"> ■ スキンケア製品であるエッセンスシートは、処理水影響が収束しつつある足元においては、売上回復傾向 |

※ 財務省貿易統計数値より

【中国】Douyinにおけるライブ販売実施状況

A X X Z I A

処理水影響からの脱却を図り、「AGドリンクX」の発売1周年記念ライブ販売を急遽企画。中国トップKOLを起用し、Douyinにて2日間ライブ販売を実施。結果、初日にDouyinの健康食品・サプリカテゴリーで当日**業界ランキング※1位**を獲得。また、同日、**当社史上最高の単日売上**を達成



老赵和kiki
(@laozhaokiki)



ライブ販売の様子

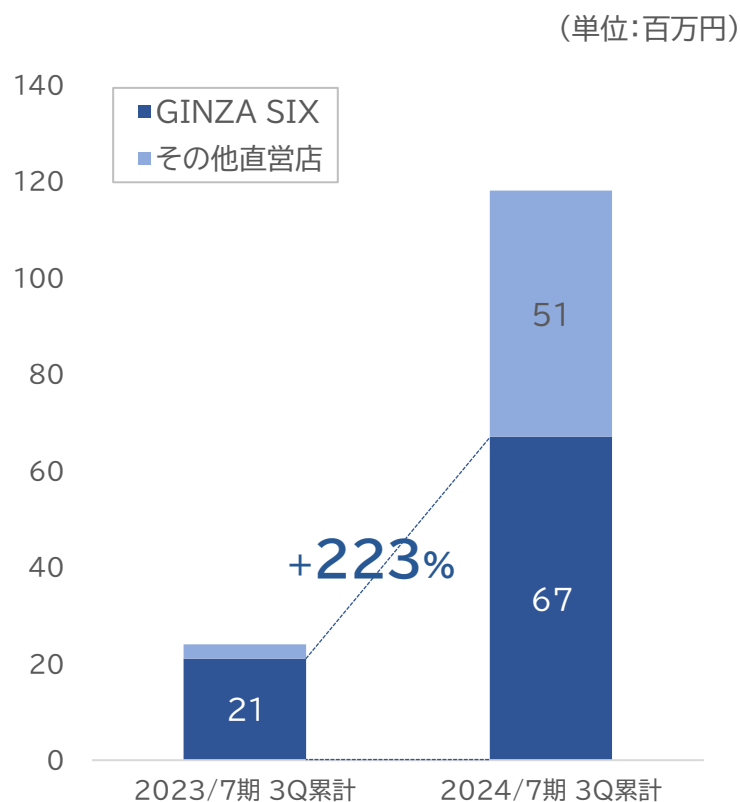
※ 越境貿易店舗に加え一般貿易も含む「Douyin」全プラットフォームでの業界ランキング。当社が今回販売したのは、Douyin越境EC旗艦店「Douyin AXXZIA海外旗艦店」のみ

【日本】売上推移 (直営店、EC)

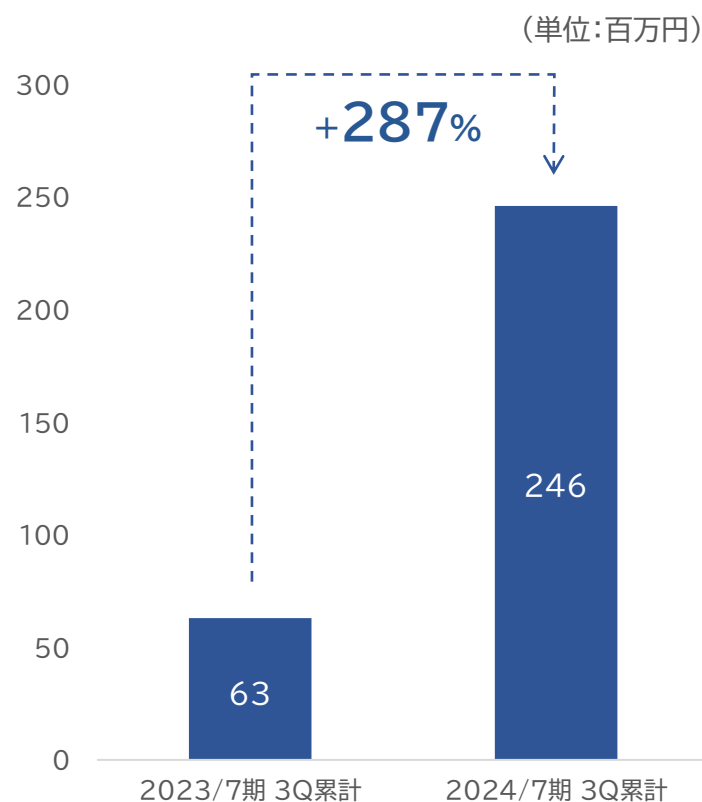
A X Z I A

インバウンド需要の追い風を受け、GINZA SIXの売上が前期比約3倍と大幅増加。
ECにおいては、エムアンドディ社の子会社化により、前期比約4倍に拡大

直営店



EC



トピックス

- エムアンドディ社を1ヶ月分取込
- 「GINZA SIX アワード」にて、**売上前年比**※(ファッション・化粧品)**第1位**を受賞
- 認知度拡大施策の一環として、**渋谷駅**にて**AGドリンクX**の大型ビジョン広告を放映

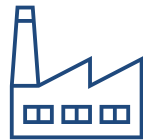


※ 集計期間:2023年3月1日~2024年2月29日 (前年:2022年3月1日~2023年2月28日)

【日本】国内における事業拡大の軌跡

AXXZIA

上場調達資金を活用し、設備投資やM&Aによるバリューチェーンの強化を推進。売上ポートフォリオの改善を図り、今後もオーガニックとインオーガニックの両面で、更なる日本売上拡大を志向



企画開発

製造

荷造・保管

マーケティング

販売

③ 2022年11月
R&Dセンター設立

② 2022年4月
「株式会社ユイト・
ラボラトリーズ」子会社化

START

① 2021年3月
GINZA SIXに初の
直営店オープン
+大丸心齋橋(2023年3月)
+京王百貨店新宿
(2023年11月) etc.

④ 2023年6月
「株式会社アクシージア
バリュークリエイター」設立

⑥ 2024年5月
自社加工型物流センター
「富士山麓PLC」設立

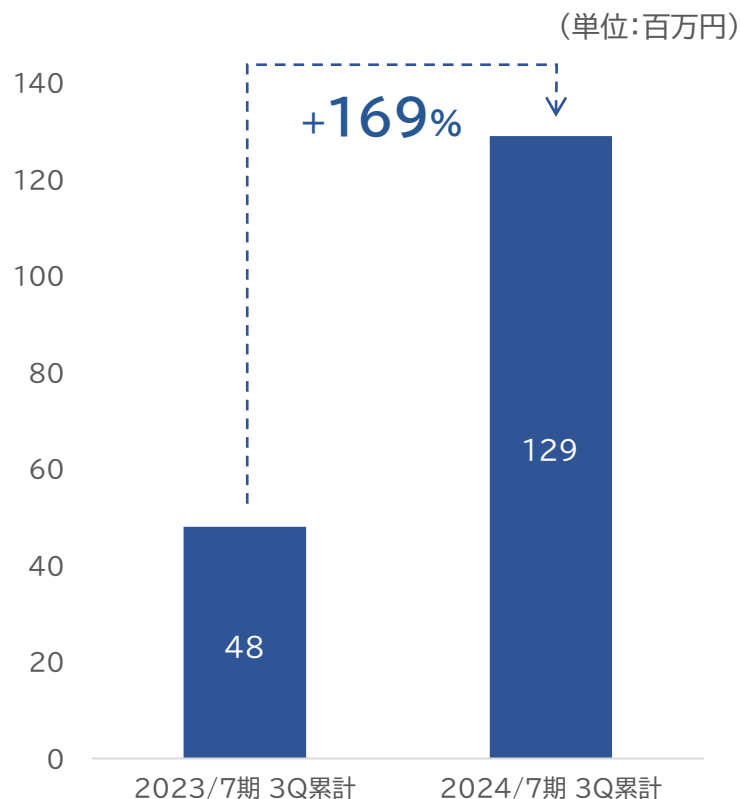
⑤ 2024年2月
「株式会社エムアンドディ」
子会社化

【第3市場】売上推移（アメリカ、東南アジア）

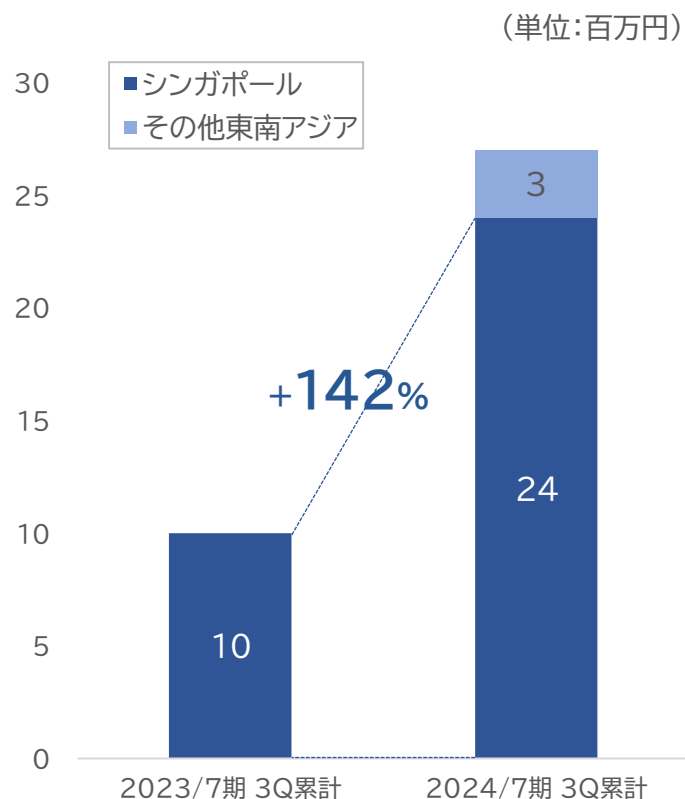
A X Z I A

アメリカでは、エッセンスシート等、主力化粧品をECメインで販売。FDA※1登録は順次進行中。
シンガポールにおいては、隔月の頻度でライブ配信による販売を実施

アメリカ



東南アジア



トピックス

■ アメリカ

- 「Yami」等のECサイトにて主に販売
- 2024年4月、エッセンスシート等主力化粧品のFDA※1登録を完了

■ 東南アジア

- 2024年6月、タイの展示会に出展予定
- 主力化粧品であるエッセンスシート等に加え、比較的価格帯の低いリスブラン製品のHSA※2登録を完了



※1 FDAとは、「Food and Drug Administration」の略称で、化粧品等を取り締まるアメリカの政府機関のこと

※2 HSAとは、「Health Sciences Authority」の略称で、保健科学庁のこと。シンガポールで化粧品を販売するには、HSAに届け出る必要がある

【製品】『エイジーセオリー』ブランドの拡充

A X X Z I A

「AGドリンクX」の売上好調を受け、同製品とリンクする成分を配合した**基礎化粧品8種類**及び**UVクリーム**を2024年6月に上市。『エイジーセオリー』ブランドとして、**中国及び日本にて販売強化中**



4月12日に発売した「エイジーセオリー UVプロテクションクリーム」が、5月1日に「Douyinショッピングモールランキング」にて、「日焼け止め乳液 人気ランキング※」**デイリー1位**を獲得

※ Douyinショッピングモールにおける「人気ランキング」とは、14日間における商品およびライブ配信の人気度をDouyin独自の集計方法を用いて算出したデイリーランキングのこと(毎日更新)

【株主還元】株主優待制度の拡充

AXZIA

株主の皆さまへの**一層の利益還元**及び、当社株式を**継続的に保有**いただき安定的な株価を形成することを目的として、株主優待制度を**長期保有特典付**に変更

変更の内容

毎年7月末現在の株主名簿に記載または記録された株主様へ、保有期間及び保有株式数に応じ、**当社公式オンラインショップ**で利用できる**優待券**を贈呈

| 保有株式数 | 優待内容 | | |
|----------|----------------|--------------------|----------------|
| | 継続保有期間 1年未満 | 継続保有期間 1年以上3年未満 | 継続保有期間 3年以上 |
| 200～499株 | 6,000円分の優待券 | 7,500円分の優待券 | 9,000円分の優待券 |
| 500～999株 | 12,000円分の優待券 | 18,000円分の優待券 | 24,000円分の優待券 |
| 1000株～ | 18,000円分の優待券 | 27,000円分の優待券 | 36,000円分の優待券 |

当社公式オンライン
ショップはこちら



変更時期

2024年7月末日現在の株主名簿に記載または記録された株主様より、新制度へ移行予定



4. Appendix

Appendix

A XXX Z I A

AXXZIA

Creating things and experiences
that amaze people.

役員

- 代表取締役 段 卓
- 取締役副社長 段 暁維
- 常務取締役 武 君
- 常務取締役 張 輝
- 取締役 吉田 雅弘
- 取締役 福井 康人
- 社外取締役 荒川 雄二郎
- 社外取締役 朱峰 玲子
- 社外取締役 伊藤 潤一
- 監査役 宮島 正裕
- 社外監査役 清水 健次
- 社外監査役 奥田 都修

会社概要

- 【 設 立 】 2011年12月21日
- 【 資 本 金 】 2,155百万円 (2024年4月末現在)
- 【 所 在 地 】 東京都新宿区西新宿2-6-1
新宿住友ビル35階
- 【 事 業 所 】 東京本社
大阪営業所/福岡営業所
- 【 直 営 店 】 AXXZIA GINZA SIX店
AXXZIA 羽田エアポートガーデン店
AXXZIA 大丸心齋橋店、AXXZIA 大丸心齋橋南館店
AXXZIA 京王百貨店 新宿店
- 【事業内容】 化粧品企画、製造、販売、卸
- 【公開市場】 東証プライム (証券コード:4936)

連結子会社

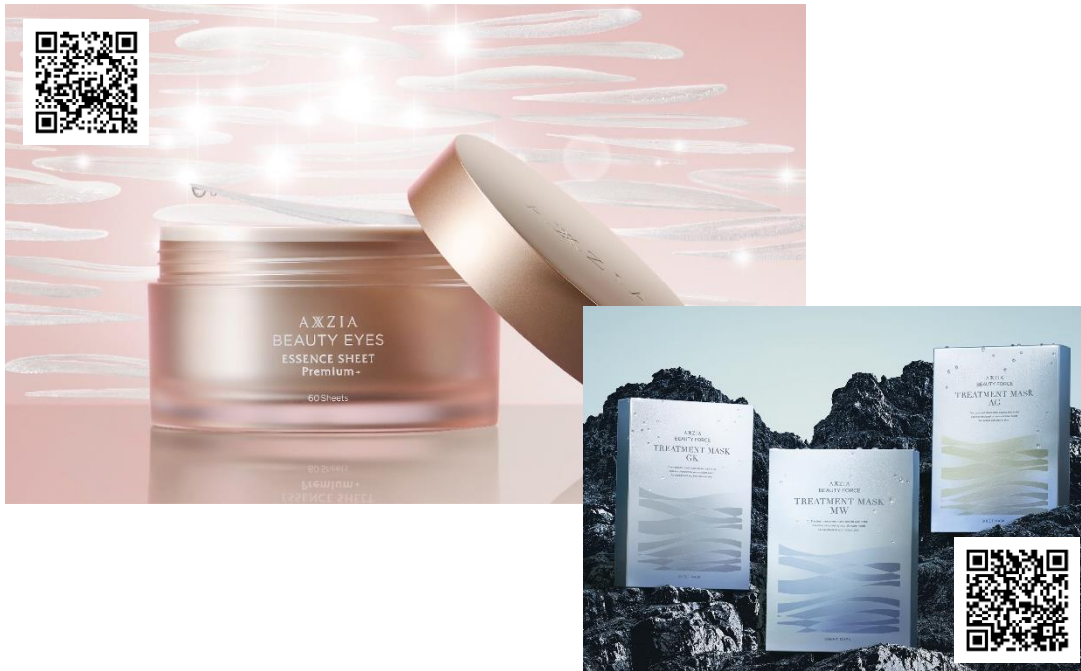
- Xiaozi Cosmetic (Shanghai) Inc.
- AXXZIA (HongKong) International Limited
- 株式会社ユイト・ラボラトリーズ
- 株式会社アクシージアバリュークリエイター
- AXXZIA Cosmetic Singapore Pte. Ltd.
- 株式会社エムアンドディ

| 年月 | 事項 |
|-------|--|
| 2011年 | 東京都新宿区西新宿一丁目にてオリエンティナ化粧品株式会社を設立(資本金9百万円) 美容施設向け化粧品開発・製造に着手 |
| 2012年 | 社名をオリエンティナ化粧品株式会社より株式会社アクシージアへ変更 |
| 2013年 | 美容施設向けスキンケアブランド「ルシエル ド ローブ」を上市 |
| 2016年 | 小売市場向け目もとケア・スキンケアブランド「ビューティー アイズ」を上市 小売市場向けサプリメントブランド「ヴィーナス レシピ」を上市 |
| 2018年 | Xiaozhi Cosmetic (Shanghai) Inc.を連結子会社(100%)として設立 |
| 2019年 | 中国大手ECプラットフォーム「RED(小紅書)」、「Tmall Global(天猫国際)」にアクシージア旗艦店を出店 小売市場向けスキンケアブランド「エイジーセオリー」を上市 |
| 2021年 | 東京証券取引所マザーズ市場に上場 美容施設向けスキンケアブランド「ザ ビー プロ」を上市 初の直営店舗「AXXZIA GINZA SIX店」をオープン リテール向けスキンケアブランド「リスビュー」を上市 中国大手モバイルビデオアプリ「抖音(Douyin/TikTok)」にアクシージア旗艦店を出店 中国大手Eコマースプラットフォーム「京東(JD.com)」にアクシージア旗艦店を出店 |
| 2022年 | 株式会社ユイット・ラボラトリーズを完全子会社化 中国大手モバイルビデオアプリ「快手(Kuaishou)」にアクシージア旗艦店を出店 |
| 2023年 | 東京証券取引所グロース市場からプライム市場へ上場市場区分変更 株式会社アクシージアバリュークリエイターを連結子会社(100%)として設立 AXXZIA Cosmetic Singapore Pte. Ltd.を連結子会社(100%)として設立 |
| 2024年 | 株式会社エムアンドディを完全子会社化 |

【主カブランド1】 AXXZIA(アクシージア) (2024年7月期 3Q)

AXXZIA

スキンケア製品であるエッセンスシートは、処理水放出に伴う中国における日本化粧品回避の動き等の影響を受け、前期比では売上減少したものの、処理水影響が収束しつつあるため、**足元は回復傾向**



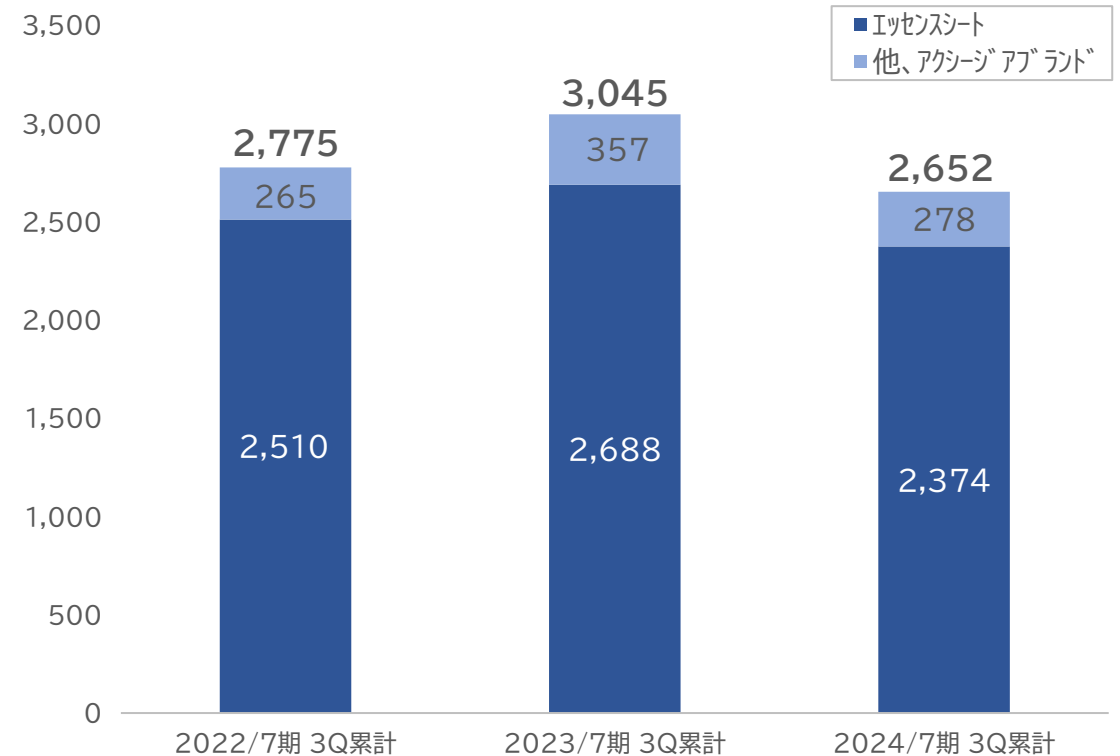
↑「トリートメントマスク [GK/MW/AG]」

持続的成長への布石

- エッセンスシートを軸にシリーズ製品への展開
- 2023年5月「アクシージア ビューティーフォース」の基礎スキンケアラインをフルリニューアル
- 2023年9月 目もとシートを初リニューアル
「エッセンスシート プラス」「エッセンスシート プレミアム プラス」として上市

アクシージア ブランド売上推移

(単位:百万円)



※上記売上高は、アクシージア単体の売上高集計となります

【主カブランド2】AGtheory(エイジーセオリー) (2024年7月期 3Q)

AXZIA

インナーケア製品であるAGドリンク及び当該製品をメインで販売しているDouyinへの経営資源集中投下が功を奏し、引き続き大きく売上拡大 (AGドリンク:前期比 +60.5%)

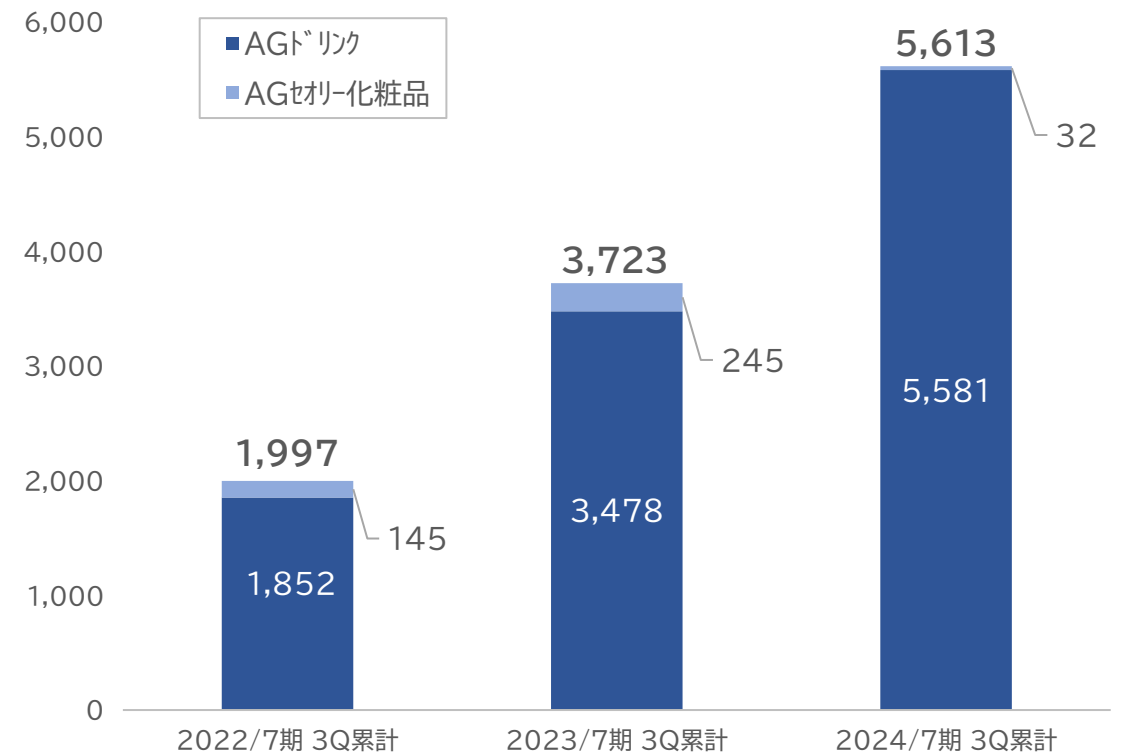


持続的成長への布石

- 2023年4月 AGドリンクを「AGドリンクX」としてリニューアル、先行販売時点で既に好調な売上进行
- 2024年6月「AGドリンクX」とリンクする成分を配合し、スキンケアラインをフルリニューアル

エイジーセオリーブランド売上推移

(単位:百万円)



※上記売上高は、アクシージア単体の売上高集計となります

エッセンスシート、AGドリンクに次ぐ**第3のヒット製品候補**である「ザ ホワイト ドリンク」が順調に売上を伸ばし、前期比+**29.9%**を達成

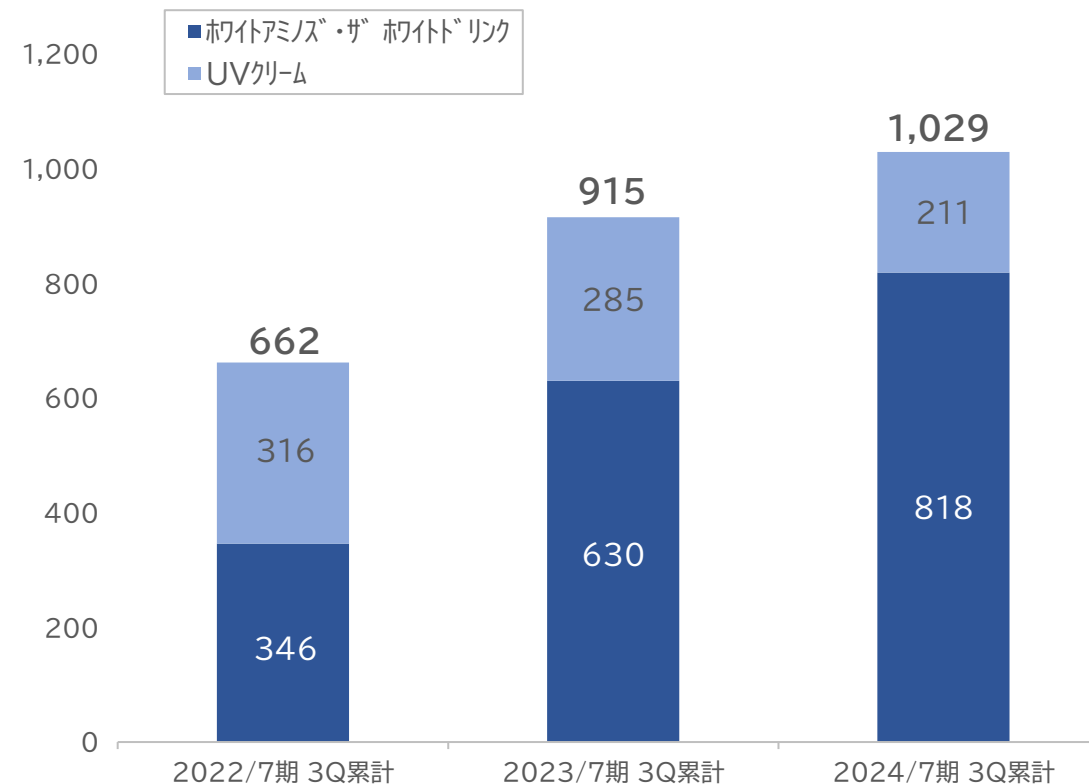


主力シリーズ化への布石

- アクシージア初の美白訴求の化粧品シリーズ上市
- UVαにおいて当社初のNMPA特殊化粧品登録が完了、上海子会社による正規輸入により中国市場向け本格販売をスタート予定
- ザ ホワイト ドリンクが当社初の機能性表示食品として販売可能に

育成分野(美白訴求)売上推移

(単位:百万円)



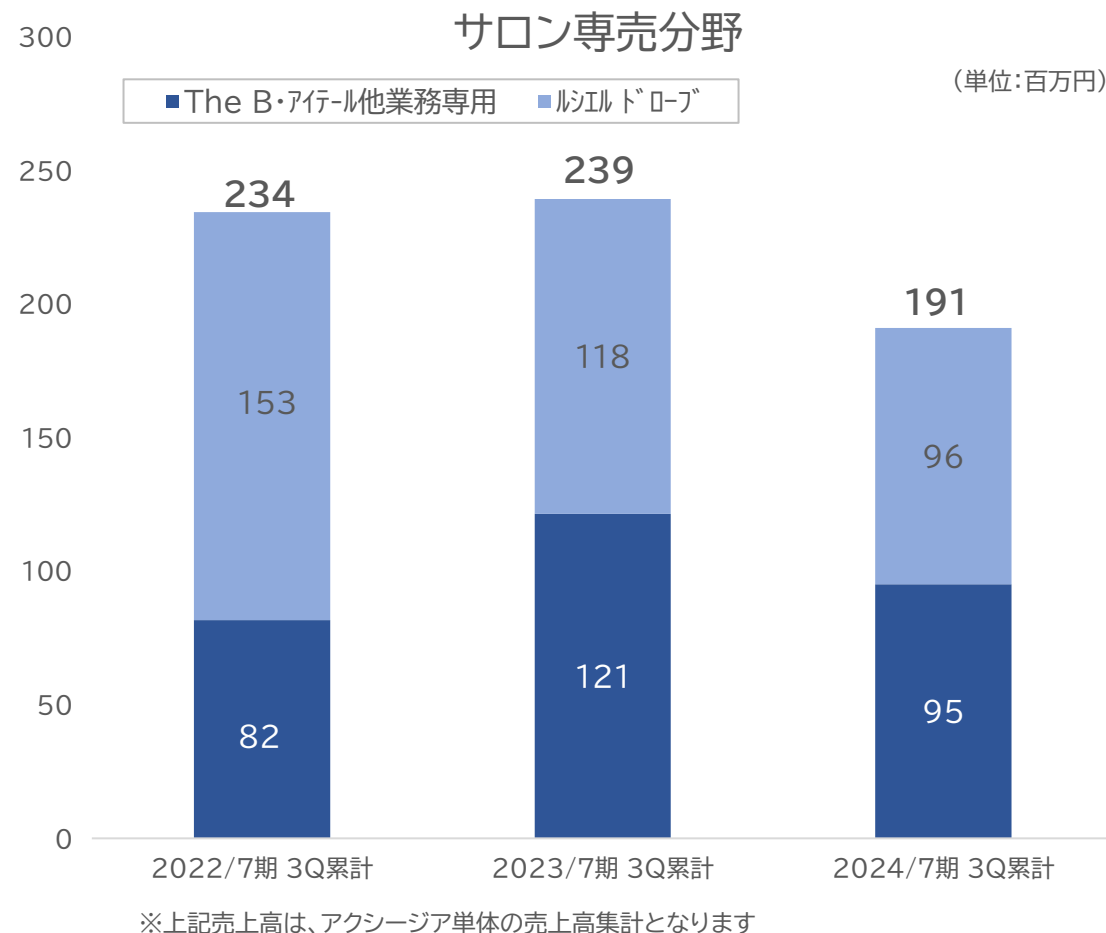
※上記売上高は、アクシージア単体の売上高集計となります

ロングセラーの『ル シエルド ローブ』、プレミアムスキンケアブランド『ザ ビー』等を展開



持続的成長への布石

- 2021年3月、プレミアム版新スキンケアブランド ザ ビーを上市、スペシャルケアに応じた化粧品の開発・拡充による新たな柱へ育成
- 新技術・新成分による新製品トライアル市場としても活用
- 2022年10月、ザ ビー メゾンよりスパークリングマスクを上市



免責事項および将来見通しに関する注意事項

- 本資料は当社の企業説明に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的で提供されるものではありません。本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものでなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についても何ら補償するものではありません
- 本資料ならびに本発表において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません

A X Z I A

Creating things and experiences
that amaze people.

【問い合わせ先】

株式会社アクシージア（証券コード:4936）

IR担当（Xアカウント:axxzia_ir）

E-mail:axxzia-ir@axxzia.co.jp

URL :<https://axxzia.co.jp/ir/>